



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第43号 (令和6年1月9日)

3学期スタート～始業式より～

1月9日(火)、3学期が始まりました。私の話の前に、1月1日に起こった能登半島地震で亡くなられた方々に向けて、黙祷(もくとう)を捧げました。皆さんには「黙祷とは、だまって祈ること」「黙祷のやり方」を伝え、「あなただったら何を祈る?」と質問しました。少し難しい質問でしたが「つらかっただろう」「悲しかっただろう」という思いとともに、さん(2年)から「みなさんの分まで頑張っていきたい」、さん(4年)から「地震の恐ろしさを伝えていきたい」と手をあげて自分の気持ちを発表してくれました。とても素晴らしかったです。

そして、全員で黙とうをしました。それぞれの人が自分の気持ちを伝えてくれたと思います。その後、始業式の話をしました。おさらいをしましょう。

つたえたいこと
令和6年1月9日

○新しい年
○3がっきは

新しい年
今年の干支(えと)は?
きのえ たつ
始まり 成長する
甲辰
十干 十二支
新しいことに挑戦し、成長する年

一年の計は
元旦にあり

一年の計画は年の初め、1月1日の朝、立てるべきであり、物事をはじめるには最初にきちんとした計画を立てることが大切であるという意味です。

新しい年 今年の干支(えと)は

今年は辰(たつ)年ですね。年賀状などにも龍のイラストがのっていたと思います。これは十二支とよばれるもののひとつです。(ね・うし・とら・う・たつ・・・)

干支の“え”は何かというと、十干(じっかん)と呼ばれるもので、今年はきのえです。甲・乙・丙・丁・・・10個あります。

干支は十干の10個と十二支の12個の組み合わせでできています。

今年は甲辰(きのえたつ)という年です。甲辰はどんな年なのでしょう?

ネットで調べると、甲(きのえ)は十干の最初であり、物事の始まり、芽が出る年、辰は成長する年・・・まとめると新しいことに挑戦し、成長する年だそうです。

新しいことに挑戦し、成長するために2学期の終業式で、冬休みにやって欲しいことを伝えました。それは「一年の計は元旦にあり」でした。

先生は、この休みでもふとしたときに「玉小は」と、どんだけ好きなんと思うくらい、玉小のことをよく考えていますが、先生の目標は、みんなや先生達にとって良い学校をつくることです。もう一度、年の初めに考えました。みんなも気持ちを新たに、考えてくれたと思います。この「一年の計は元旦にあり」という言葉は、中国の古い書物「月令広義(げつれいこうぎ)」の四計(しけい)がもとになっているという説があります。

一日の計は朝にあり
一年の計は正月にあり
一生の計は努力にあり
一家の計は生き方にあり

- 一日の計は晨(あした)にあり...一日の計画は朝立てるべきである。
- 一年の計は春にあり...一年の計は正月(1月1日)に立てるべきである。
- 一生の計は勤にあり...真面目にコツコツ努力をすることで一生が決まる。
- 一家の計は身にあり...生き方や健康で一家の将来が決まる 病気の人がいると家族の人も心配になる。

要するに「節目にしっかりと目標や計画を立て、それを実現するために真面目にコツコツ努力をすることで一生が決まります。努力するにしても、あなたの健康によって家族の将来が決まります」という意味です。

3がっきは まとめ・準備 がっき

今日から始まる3学期。3学期は今の学年のまとめと次の学年の準備をする学期です。

まとめでは1学期・2学期に授業で勉強してきたことや学校行事で頑張ったこと、友達とのかかわりなどで、こんなことがわかった、できるようになったなどの成長をたしかめましょう。

準備では

今年の4月になれば、今の学年から1つずつ学年が上がります。その準備を3学期にしてほしいと思います。私から各学年のみなさんにむけてメッセージを送ります。

<p>1年生は 先輩になる 新しい1年生のお手本になれるようにしよう！</p>	<p>2年生は 中学年(3.4年)になる 成長と変化の年。自分たちのことを自分たちで考えて、とりくもう！</p>	<p>3年生は 上学年になる 【してもらう方】から【する方】へ。上学年の様子やしてもらったことを引き継ごう！</p>
<p>4年生は 高学年になる 新しいことに挑戦する年。「学校を動かす」という自覚をもとう！</p>	<p>5年生は 最高学年になる 学校の“顔”下級生をリードする、自分たちで取り組む気持ちを高めよう！</p>	<p>6年生は 中学生になる 環境の変化に対応できるように、できること(勉強・生活習慣)をやっておこう！</p>

- 1年生は先輩になります。新しい1年生が4月には入学してきます。新しい1年生がお手本にするのは、隣にいる2年生です。2年生に「あの人のようになりたいな」「あの人をまねしたいな」と思ってもらえるように勉強・生活をがんばりましょう。
- 2年生は低学年を卒業して、中学年の仲間入りをします。3年生は成長と変化の年です。自分が「やりたい・やりたくない」だけではなく、周りのことを考えたり、ルールを守ろうとしたり、自分たちで決めたりできるようになりましょう。また生活科がなくなり、理科や社会科が始まったり、総合的な学習の時間も始まったりします。体だけではなく心も大きくなってできることを増やしていきましょう。
- 3年生は4・5・6年生の上学年の仲間入りをします。今まで4～6年生の先輩たちに優しい声をかけてもらったり、いろいろなことを教えてもらったりしていたと思います。今度はみなさんが1～3年生にする番です。上学年の様子や今までしてもらっていたことをしっかりと思い出し、それができるようにしましょう。
- 4年生は高学年の仲間入りをします。高学年はが勉強や生活面で下級生のお手本になることはもちろんですが、1～6年生みんなにとってもっと良い玉小学校にするために考え、行動する学年でもあります。その一つとして委員会活動も始まります。6年生を助け、自分たちからも「こんなことをやったらいいのでは」と提案するなど、学校をもっとよくする気持ちをもちましょう。
- 5年生は最高学年になります。6年生は学校の顔と言われ、6年生を見ればその学校がどんな学校なのかわかるともいわれます。普段の生活はもちろん、学校をよりよくするために自分たちで考え、行動したり、下級生への声かけをしたり、自分たちの活動を話し合って実行したりと集団を高めるようにしましょう。
- 6年生は中学生になります。中学生は楽しいこともたくさんありますが、玉中の先輩たちも言っていたように小学生と比べ忙しいです。そんな中学校での生活にうまく入れるように、今からできること…例えばわからないところを復習したり、ゲーム等に多くの時間を使わず、生活習慣を整えたり、勉強時間を増やしたりとできることをやっていきましょう。

保護者の皆様へ

平素より本校の教育活動にご理解・ご支援いただき、誠にありがとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。